

財務諸表に関する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
時価のあるものは決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しています。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし
- (3) 固定資産の減価償却の方法
該当なし
- (4) 引当金の計上基準
該当なし
- (5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
該当なし
- (6) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式で実施しています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(1) 基本財産

科目(円)	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券	1,369,200,000	114,600,000	0	1,483,800,000
預金	8,000,000	0	0	8,000,000
合計	1,377,200,000	114,600,000	0	1,491,800,000

(2) 特定資産

該当なし